

平成30年度経営発達支援事業実施状況並びに外部有識者による事業評価

○事業評価会議

・開催日 平成31年3月26日(火)

○外部有識者

・外部有識者A；税理士

・外部有識者B；税理士

・外部有識者C；中小企業診断士・社会保険労務士

・外部有識者D；社会保険労務士

○評価のポイント

事業実施内容、目標達成度、課題並びに今後の方向性検証など項目ごとの評価

○評価の基準

A：目標を達成することができた

B：目標を概ね達成することができた

C：目標を半分程度しか達成することができなかった

D：目標をほとんど達成することができなかった

計画項目	事業目標	実施事業概要	総合評価	
個者支援	③ 経営分析 経営、財務の状況を正確に把握するとともに必要な提案を行う	【いわき企業活性化プロジェクト】	A	
		○ 事業目的		いわきの地域経済力を支え、次世代を担う事業所・経営者の育成
		○ 開催回数		全6回の研修会 他2回；講師による企業訪問
		○ 参加数		5事業所
	○ 成果	「場のマネジメント」(⇒部署を超え横断的に協議できる場)による新たな社内体制が確立された。		
	④ 事業計画の策定 成果のあがる事業計画書を策定し実行支援が可能となる体制を整備すること	【経営計画作成支援セミナー】	A	
		○ 第1回		参加者10名 個別相談；2名
		○ 第2回		参加者9名 個別相談；3名
		○ 成果		将来に向けた具体的事業を「見える化」したことにより方向性が明確になった。
		【専門家の活用】		
	○ 派遣件数	総数89件(小規模事業者71件・小規模事業者以外18件)		
	⑤ 販路開拓支援 事業計画書の目標達成を後押しし小規模事業者の需要開拓に寄与すること	【FCP展示会・商談会シート」ブラッシュアップセミナー】	A	
		○ 事業目的		商品情報を的確に伝え効率的に商談を進めるためのシートの作成支援
		○ 参加数		7事業所
		○ 内容		商談会シート作成のポイント並びに演習
○ 成果		「見せるシート」の作成により積極的に商談会への参加が可能となった。		
【メイドinいわき「食」の商談会】				
○ 出展者		25事業者(うち小規模事業者数18事業者) 他バイヤー21名		
○ 事前説明会		9/14 ※販路開拓セミナー同時開催		
○ 展示商談会		9/20 ・出展事業者：21社、参加バイヤー：18社		
○ 個別商談会		9/21 ・参加事業者：21社、参加バイヤー：14社		
○ 成果		全72商談中、当日成立13件、商談継続48件		
【第2回いわき地域産業イノベーション展・ビジネスマッチングEXPO】				
○ 開催日		1/31		
○ いわき地域産業イノベーション展；出展者；22社 他研究・支援機関				
○ ビジネスマッチングEXPO；いわき側企業(9社)・東京側企業(13社)				
○ プレゼンテーション；・福島イノベーション・コースト構想 ・地域共創リビングラボ ・食品残渣小型バイオマス発電事業の展望				
○ オープンイノベーション講演；「燃料電池自動車の開発動向と今後の展望」				
○ 成果	ビジネスマッチング状況(商談状況)；全商談21件 継続商談(今後の検討を含む)；17件(81%)			
①	【SNS活用セミナー】			

地域経済活性化支援	①ソーシャルメディア活用事業	ITを活用したビジネス戦略を構築できる小規模事業者を排出すること	○ 開催日	12/14	A	
			○ 参加数	23名		
			○ 内容	・インスタグラムで何ができるの? ・最低限のマナー&セキュリティ		
			○ 成果	売上や顧客確保のための効果的活用法が理解できた。		
	②創業スクール	新規創業者の支援及び経営に必要な知識を学ぶことにより地域経済の発展に寄与すること	【創業スクール】			A
			○ 申込数	28名		
			○ 開催日	全7回		
	③事業承継支援	個人、法人向け小規模事業者の事業承継支援体制整備を行うこと	【いわき事業承継支援センター】			A
			○ 成果	・相談案件の処理；専門家派遣⇒いわき信用組合との連携相談 ・経営指導員による巡回時の事業承継関連施策等の冊子配布		
	④ものづくり人材育成支援	新たな産業分野として廃炉産業に着眼した人材育成に寄与すること	【「いわきものづくり塾（廃炉分野）」】			A
○ 事業目的			廃炉産業やロボット産業の推進を担う人材育成			
○ 施設見学会			12/18；檜葉遠隔技術開発センター			
○ 第2回（基礎編）			1/17 ・内容；「1F廃止措置の現状と原子力機構に取組み」			
○ 第3回（発展編）			2/4 ・内容；「1F廃炉課題における産学連携—CLADSの挑戦」			
⑤いわき「食」のブランド化事業推進	風評被害等著しい食品加工事業者の販路回復・開拓を支援すること	【いわき「食」のブランド化事業】			A	
		○ 事業目的	地域発商品の販路開拓・拡大を目指す事業者に対する支援。			
		○ 実施者	5社			
①経営向上指導員	経営改善普及事業及び経営発達支援事業を円滑且つ効果的に進めることができること	【経営指導員向けスキルアップセミナー】			B	
		○ 開催日	11/28			
		○ 内容	「独占禁止法、下請法及び消費税転嫁対策特別措置法の概要について」			
②情報共有化とノウハウ等	経営指導員や連携する支援機関等による適切な情報交換と連携の持続性を確立することでの共有化をはかる	【いわき地域中小企業支援ネットワークセンター連絡会議】			A	
		○ 開催日	10/23 ・ 2/28			
支援力向上並びに共有化		○ 内容	経営発達支援計画の実施状況並びに情報交換			